

二、第一大隊（軍樂隊ヲ加フ）ハ本職指揮ノ下ニ午前五時三
 十分齊進同七時十分迄ニ青山高樹町所定ノ位置
 ニ就キ以後儀仗ノ任務ニ服ス
 三、第一大隊長ハ代表隊一小队（八伍翼下士ニ）ヲ編成シ
 置キ儀仗隊同比谷公園斎場看後直ニ附屬第
 四、位置置ニ派遣準備ヲナスヘシ
 四、第二大隊ハ靖列隊トシ第一大隊齊進後便至
 齊午前七時三十分迄ニ附屬第二、位置ニ到達靖
 列隊指揮官第一師團長ノ指揮下ニ入り任務結
 了後直ニ會營歸校シ昨十六日横須賀出發當日
 ノ隊装ニ改メ帰還ニ準備ヲナスヘシ
 五、明治十七年（華儀當世）ノ隊装ヲ（兵器表章外）左ノ
 通り是ム但シ雨天ノ際ハ外套ヲ用フ

一、(イ) 准士官以上、正装(新祥ヲ用ヒス)

(ロ) 下卒

禮装(新祥南ノ彈藥搬運機等ス)

六、儀仗隊(第一大隊) 端列隊(第二大隊)ノ敬礼其他ヲ

別紙附録ノ通り定ム

七、當隊ハ明治四十年後二時四十五分新橋驛列車ヲ降還ノ

予定

八、余儀仗隊中第一大隊ノ先頭ニアリ

儀仗隊指揮官野崎小十郎

0319

(附録)

儀仗隊、靖列隊、敬禮其、他ヲ左通、是ハ

一、儀仗隊、關スルコト

(1) 儀仗隊ハ、青山高樹町所定ノ位置ニ道路ノ南側ニ沿
ニ軍樂隊ヲ先頭北方ニ面シ四列側面縱隊ヲ作リ
後命令受領ノ為メ副官ヲ諸兵指揮官ノ下ニ送ル
(2) 左記ノ場合軍隊ノ敬禮(抜劍トシテ劍ノ敬禮)列兵
ハ立銃(俣)ヲ行フ軍樂隊ハ、命令棄テテ一回吹奏
ス

「氣ヲ付ケテG一聲」(敬禮用意)ノアリタル後「氣ヲ付
ケテGニ聲」(此ノ時候儀仗隊諸兵指揮官帽ヲ上ゲ
テ合圖ス)

(3) 「氣ヲ付ケテGニ聲」ノ時、諸兵依リ前進隊ニ續テ行進ヲ

0320

起シ以後一分間約九十五歩（一歩セ。サンセ）ノ歩度ヲ

以テ行進ス

(二) 行進間銃ヲ左肩又ハ右肩ニ移スハ左記ニ依ル

(一) 儀仗隊ノ先頭赤坂区役所ニ達シタル時前進隊ニ倣ヒ一齊ニ左肩ニ移ス

(二) 儀仗隊ノ先頭赤坂見付ニ達シタル時前進隊ニ倣ヒ一齊ニ右肩ニ復ス

(小) 日比谷公園ニ於テ儀式執行中時々其場休メノ姿勢力ヲ取ラシムルコトヲ得

(ハ) 日比谷公園齋場ニ於テ諸兵指揮官ノ豫告約五分前ニ受ケタル後軍樂隊奏樂ノ時機ニ軍隊ノ敬禮（抜劍シタルモノハ劍ノ敬禮）列兵ハ主銃ノ儘ニ行フ

(1) 代表隊、敬禮ハ軍隊ノ敬禮（指揮官ハ隊長ノ劍ノ敬禮ヲ行ヒ列兵ハ立銃ノ儀）ヲ行フ
代表隊ハ敬禮時機ハ諸兵司令部ノ參謀長ノ敬禮直シノ合圖ヲ奉ス

(二) 靖列隊ニ關スルコト

(1) 靖列隊指定靖列位置ニ到達セバ大隊長官氏名及隊員ノ員數（准士官以上、下士卒ニ分ケ）ヲ靖列兵指揮官第一師團長ニ届ケ出スヘシ

(2) 靖列隊ハ隊ヲ縮ムルヨリ伸張スルヲ失スルヲ可トス

(3) 靖列隊ハ指定位置着後「気ヲ付ケ」ノ號聲アル迄其ノ場ニ休憩スルコトヲ得

(4) 靖列隊ハ樞ノ隊列前通過ノ際軍隊ノ敬禮拔劍シアルモノハ劍ノ敬禮、列兵ハ立銃ノ儀頭右肩ヲ

ナス

(オ) 華列通過後他隊ニ倣ヒ解散會營ニ向ヒ帰途ニ

就ク

(イ) 別圖ハ大隊長ノニ配付ス(別紙)(儀隊等並ニ持付テアリ)

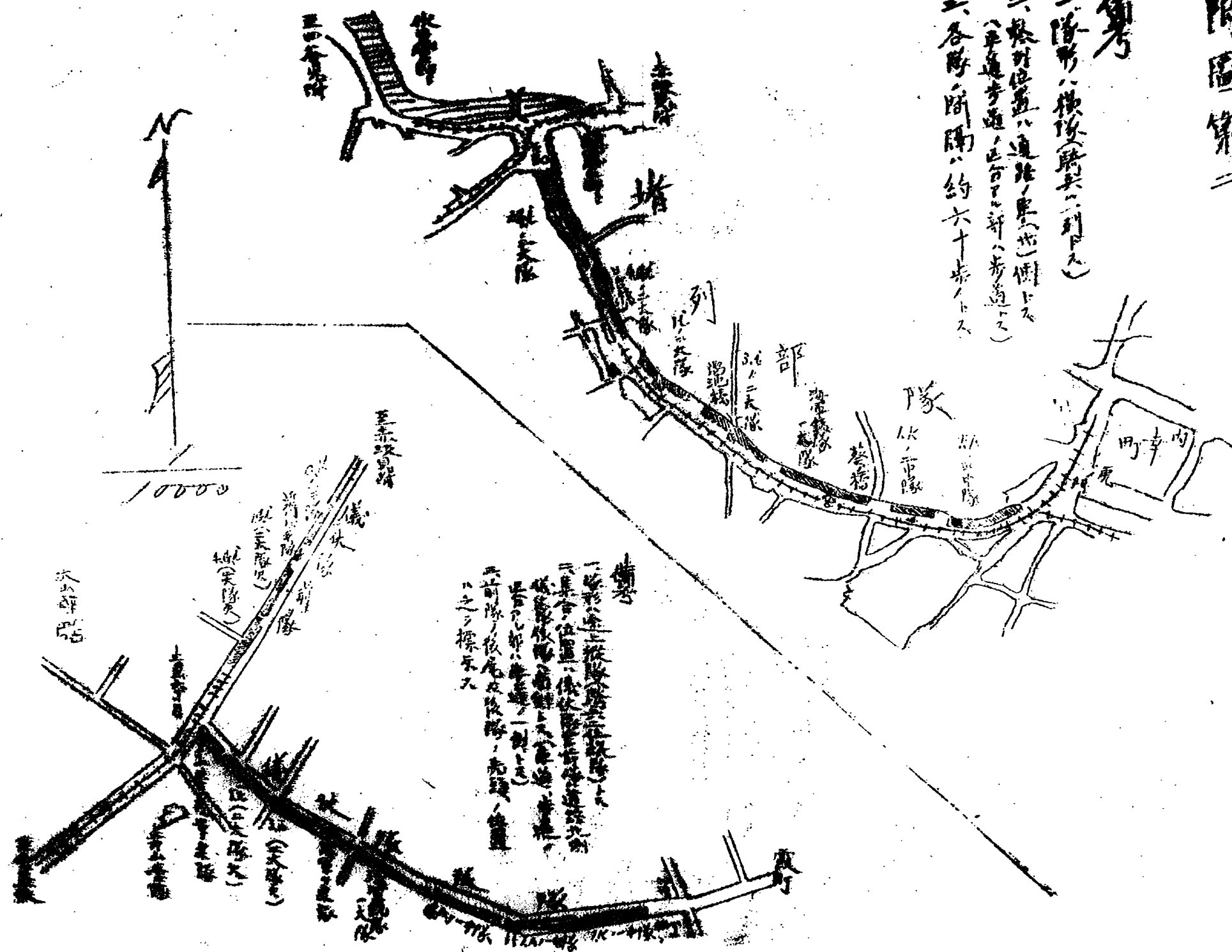
(終)

0323

儀隊第二號
附圖第二

備考

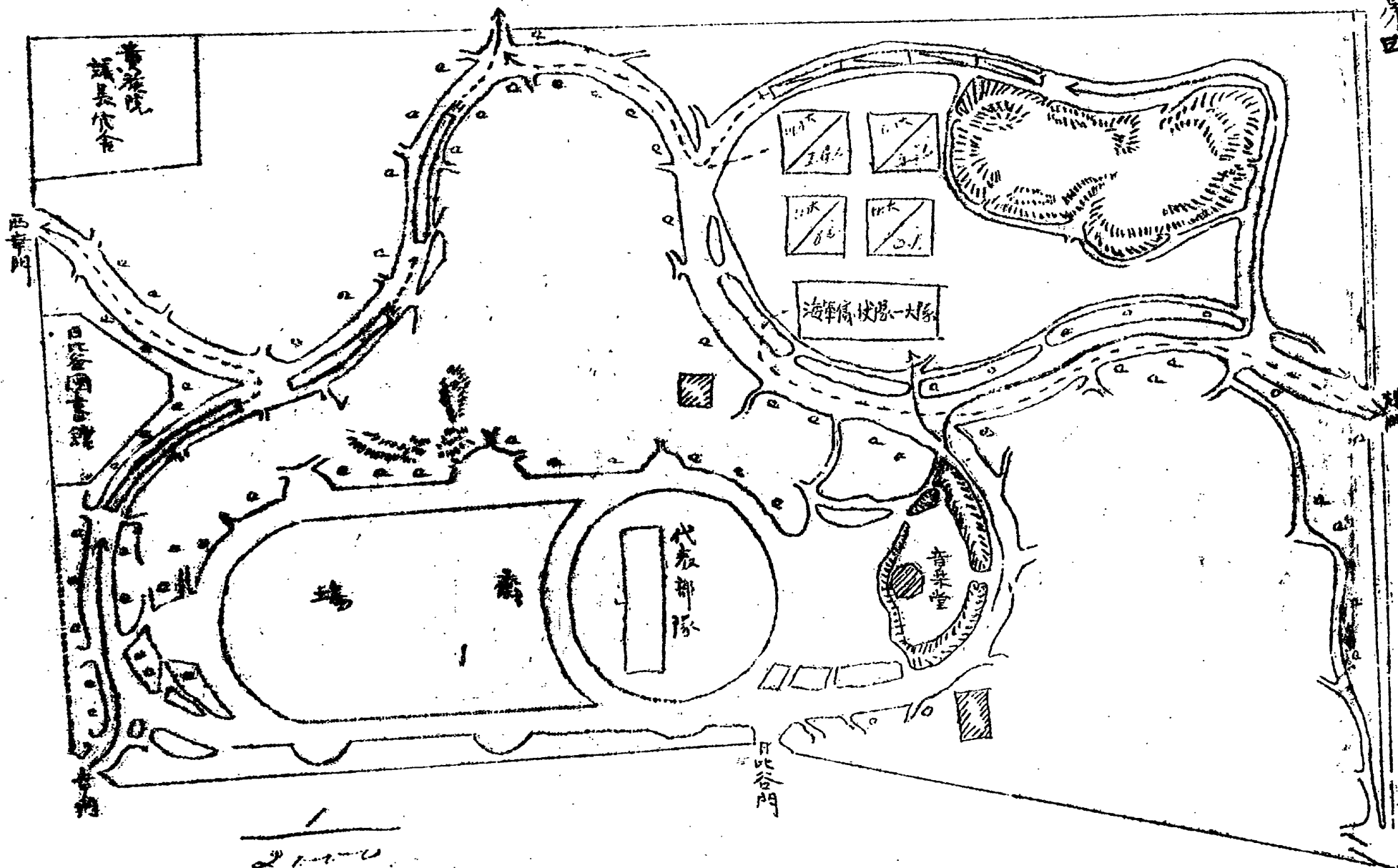
一、隊形ハ横隊ヲ以テ列下ス
二、隊列位置ハ道路ノ東ノ側トス
三、歩道歩道ノ正合ニ新ハ歩道トス
四、各隊ノ間隔ハ約六十歩トス



0324

儀隊第三形
附圖第四

海軍有前進行
進開後進路
任意
進出順序
砲兵
步兵
步兵
步兵



備考
一 歩兵八横隊中隊ヲ至五里ニ至テ大隊三隊ニ分テ同距離ニ歩ム
二 騎兵八日比谷野向儀仗隊ヲ至テ進南中隊ニ至テ八日比谷野向儀仗隊第一聯隊中隊ニ至テ
三 野砲兵八連上縦隊トス
四 海軍儀仗隊八大隊縦隊(各中隊及中隊同距離ニ歩ム)トス
五 進上縦隊ニ至テ儀仗隊ニ得テ止テ在陣中隊ニ至テ
六 八日比谷野向儀仗隊ニ至テ在陣中隊ニ至テ

五―五 夕食就カシム

五―三〇 午後八時ヲ外出散歩ヲ許ス

但レ洲崎品川附近ニハ一切多ク入ラザルコト及東京

在住者ト虽モ帰宅ヲ許サス

八―〇 外出員全部帰營就寝

第二日

三月十七日
金曜日
總員起床直ニ食事

各自設営隊ニ貸與毛巾ヲ返却セシメ出發用意

ヲナサシム

五―七 營地集会所ニ集合

五―三〇 第一大隊(軍樂隊ヲ加フ)ヲ率ヒ出發所定ノ

位置ニ向フ

六―五 青山南町通り所定位置ニ到着

	陸海軍儀仗兵諸兵指揮官ノ指揮下ニ入り 又銃休魁隊装ヲ正サレム
七一〇	整列
七一〇	樞華列ニ入ル
	信歸ニ依リ途上縱隊ノ俣敬禮ヲ行フ
七一六	儀仗隊畧ホ豫定ノ速度ニテ行進シ行進間軍 樂喇叭交互ニ吹奏ヲ行フ
九一四	日比谷公園齋場所定位置ニ到着 直ニ司令部及代表部隊(一小隊)ハ齋場所定 位置ニ就ク
一〇一五	松川諸兵指揮官ノ令ニ依リ樞ニ對シ代表隊 儀仗隊一齊ニ敬禮ヲ行フ
一〇一五	儀式終了松川諸兵指揮官ノ指揮ヲ離レ

0327

喪章ヲ撤シ帰途ニ就ク

二一〇 舍營ニ到着

二一五 集合位置ニ於テ大隊縦隊ノ俛又銃解散第一種軍裝ニ復セシメ食事ニ就カシム

堵列隊タル第二大隊ノ經過

午前六時 第二大隊舍營地出發

七一〇 旧虎ノ門所定位置ニ到着

堵列隊指揮官第一師團長ノ指揮下ニ入り

堵列隊ノ任務ニ服ス

八一三 概ニ對シ敬禮ヲ行フ

八一五 儀式終了堵列隊指揮官第一師團長命

ニ依リ諸兵解隊喪章ヲ撤シ帰途ニ就ク

一〇一五	會營地到着解散第一種軍裝ニ履セム
一一一五	本隊ニ合食率ニ就ク
午後一時四十分	會營地集合
	出發ニ際シ概畧左記ノ訓示ヲナス
	諸士ハ横須賀出發ニ臨ミ與ヘタル訓示ニ基キ
	注意周到無事ニ其ノ任務ヲ果シタルハ本職
	ノ満足スル所ナリ
	尚ハ諸員疲勞ノ折柄帰途列車内ニ於
	テ假睡ヲナシ健康ヲ害セサル事ヲ望ム
	(終)
一一五五	會營地出發
一二一五	新橋駅到着
	新橋停車場南側空地ニ集合

0329

二四五 乗車

二五〇 發車

四一五

横須賀駅到着
儀仗隊編成ヲ解キ各隊所屬部隊ニ帰投セシム

所見

一 今回儀仗隊ニ海軍砲術學校練習生多數ヲ
参加シタルト一般ニ服裝姿勢ノ整正及軍紀風紀ノ
嚴肅ナリシコトハ他隊ニ比シ少しモ遜色ナカリシト認ム

二 衛生状況

糧食並ニ會營ノ状況良好ナリシタメ衛生状況好
良ニシテ受診患者左記四名ヲ生セシモ何レモ輕

症ニシテ即時恢復ニ隊ノ行動ニ支障ナカリシ

受診患者

病名	記	事
胃疾	十六日夜舎營中	砲術學校砲軍中尉葉榮治
腦貧血	十七日比谷公園露中	卒一
腦貧血	十七日堀別休憩中	卒一
急性胃炎	十七日堀別休憩中	卒一

三、設營・就テ

(1) 舎營ニ関シテハ略ホ予定ノ通り進行シタリシモ十六日朝ニ至リ俄ニ法會其他事故ノ爲メ、宿舎解約ヲ申出テタルモノ、大々寺ニ及ビ宿舎割ニ変更ヲ來シ多少ノ不便ヲ感シタリシモ舎營上大ニ困難ヲ感セリシ

(2) 辦當ノ材料品質比較的良好ナリキ

0331

(ハ) 會計給典關シテハ別表トシテ添付ス

(終)

0332

善宗寺	妙延寺	光源寺	法光寺	覺証寺	善照寺	淨見寺	育人學校	直參堂	別院	寺號
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	-----	----	----

三	二	四	四	一	二	三	五	一	一	間數
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

三五	一七五	二八	二四	一二	二〇	二二	六六	四八	三五〇	疊數
----	-----	----	----	----	----	----	----	----	-----	----

記事

築地本願寺宿舍表 (大正五年十月十日言調)

0334

正善寺	善行寺	真龍寺	西照寺	万福寺	寶林寺	長安寺	長壽寺	常榮寺	西念寺	法重寺	淨立寺	圓正寺
二	一	四	二	二	一	一	二	二	三	二	二	三
一六	八	三二	一五	一五	一〇	一〇	一四	二〇	二二	二〇	一六	二一
						土月十六日事故為宿舎解約中止						

0335

明西寺	淨光寺	敬覺寺	妙泉寺	万行寺	延淨寺	福泉寺	真教寺	常念寺	善林寺	善久寺	久寶寺	淨泉寺
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

二	二	一	二	二	三	二	一	二	二	二	二	一
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

一	二	一	一	一	二	一	一	一	二	二	一	一
八	五	五	八	六	九	六	八	六	一	二	八	〇

土月十六日華故為宿舎解約中出ス

土月十六日華故為宿舎解約中出ス

0336

淨法寺	報身寺	勝林寺	光法寺	海岸寺	光西寺	延重寺	延徳寺	福彌寺	妙覺寺	源正寺	正法寺	合計
一	一	二	二	二	二	三	三	三	二	三	一	一
一〇	一四	二〇	二〇	一八	一六	二七五	三二	三二五	二〇	三三	八	一二二三
正月十六日事故為、宿舎、解約、申出、不												

吉營區分表

吉營區分表							
寺號	准官以上(員數)	下士卒(員數)	寺號	准官以上(員數)	下士卒(員數)	寺號	准官以上(員數)
別院	司庫部特校四軍區 官三主計官三准官一 第一第三大隊特校 一天准士官二	第一大隊第二中隊 第二六 第三中隊一〇 第一大隊第三中隊 七七第	善久	第十大隊 第四中隊二十	第一大隊 第四中隊二二	淨泉	全
真人堂	茅一大隊第四中隊 特校四	第五九第四中隊八 第四中隊一二	福林		第一中隊三一 第一中隊二一	淨德	全
久室		全	福祿		令	淨光	全
淨泉		全	延德		令	覺証	全
淨德		全	福泉		令	善照	全
淨光		全	妙源		令	淨見	全
覺証		全	善京		令		
善照		令	延重		令		
淨見		令	光西		令		

0338

教覺	平善	長享	宝林	万福	西照	真龍	普光行	普林	常念	光德	隆秀寺	真教
											第三大隊 第一第二三隊 特校八	*
令	令	令	令	令	令	令	第三中隊 一〇二	第三大隊 第一中隊 一五	第三大隊 第二中隊 一九	第三大隊 第三中隊 一九	第一中隊	第一大隊 八
一五	一〇	一四	一〇	一六	一六 四正	淨立	西念	常策	延淨	妙泉	淨光	法重
											第三大隊 第二中隊 二	第三大隊 第一中隊 四
					令	令	令	令	令	第四中隊 二二	第三大隊 第二中隊 二二	第三大隊 第一中隊 二二
					二二	一四	二二	二〇	三〇	二二		

0339

經費調

一金貳千七百五拾六圓八拾八錢

總費額

內譯

日當

宿泊

賄料

鐵道賃(通稅票)

先發出張者旅費

運搬費

通信費

金參百參拾貳圓四拾錢

金百參拾六圓八拾錢

金參百九拾四圓八拾錢

金千六百參拾七圓四拾參錢

金七拾六圓四拾貳錢

金百六拾參圓

金拾六圓參錢

海軍

0340

故大山内大臣葬儀陸海軍儀仗兵諸兵與る命令

大正五年十二月十六日
東

一、大正五年十二月十七日故議定官内大臣九師陸軍大將公

爵大山巖葬儀執行セラル

二、葬儀陸海軍儀仗兵諸兵儀仗及靖列ニ任セラル

三、儀仗兵諸兵軍隊區分左ノ通トス

儀仗隊

諸兵司令部

近衛歩兵第一聯隊長指揮歩兵一大隊(軍旗ヲ樹ツ)

近衛歩兵第四聯隊長指揮歩兵一大隊(軍旗ヲ樹ツ)

近衛騎兵聯隊一中隊

近衛野砲兵聯隊一中隊

0341

近衛師團軍樂隊

歩兵第一聯隊長指揮步兵一大隊(軍旗ヲ樹ツ)

歩兵第二聯隊長指揮步兵一大隊(軍旗ヲ樹ツ)

騎兵第一聯隊長指揮騎兵一中隊(軍旗ヲ樹ツ)

野砲兵第一聯隊長指揮野砲兵一中隊

海軍銃隊司令部海軍銃隊一大隊

海軍軍樂隊

増列隊

第一師團司令部(師團長ト幕僚ノミ)

近衛歩兵第一聯隊(一大隊欠)

近衛歩兵第二聯隊(一大隊欠)

歩兵第一聯隊(一大隊欠)

歩兵第二聯隊(一大隊欠)

0342

騎兵第一聯隊（一中隊欠）
（内一中隊ハ埔列解散後日比谷齋場）
上野停車場間儀仗隊在コル

野砲兵第一聯隊（二中隊欠）

海軍銃隊一大隊

四

儀仗隊、軍隊區分及行進序列ハ附圖第一ノ通トス

儀仗隊ハ午前七時十分迄青山大丁目大通及青山南町

電車通、附圖第二ノ如ク集合スヘシ其ノ発進ノ時機

ハ別ニ示ス

儀仗隊日比谷公園齋場ニ到着セ、附圖第三ノ如ク

開進シタル後々各隊ハ附圖第四ノ如ク代表隊ヲ出スヘシ

五

埔列隊ハ午前七時十分迄赤坂見附旧虎門間附

圖第二ノ如ク整列スヘシ

六

埔列隊ハ第一師團長之ヲ指揮スヘシ

七

参列諸兵中陸軍諸兵ノ服装ハ陸軍服装規則ニ

同葬喪令ニ海軍諸兵ノ服裝ハ海軍大臣ノ定ムル
所ニ據ルヘシ

八、参列諸隊ノ編成及敬禮ノ関ニハ附録第一第二
ニ據ルヘシ

九、予ハ午前七時青山六丁目電車停留場附近儀仗
隊行進間ハ後隊ノ先頭ニ立リ
儀仗諸隊ハ集合後直ニ命令受領者ヲ予ノ許
出スヘシ

故大山内大臣葬儀禮送軍儀仗兵諸兵指揮官松川敏胤

附録第一

参列諸隊、編成ニ関シ特ニ定ムルモノ左ノ如シ

一、歩兵中隊ハ二小队編成トス

二、騎兵中隊ハ乘馬三小队編成トス

三、砲兵ハ増列部隊ハ徒歩編成其他ハ繋駕トシ

中隊ハ四門編成トス

初年兵ハ参列セシメサルコト

附録第二

参列諸隊ノ敬禮ニ関シテハ陸（海）軍禮式ニ據ル外
左ノ通是ム

一、儀仗隊ハ左ノ場合ニ於テ柎ニ對シ軍隊ノ敬禮ヲ
行ヒ喇叭手ハ「吹ナス笛」軍樂隊ハ「命ヲ棄テテ」
一回ヲ吹奏スルコト

イ、柎並列ニ入りタルトキ

但シ途上縱隊ノ俟ニテ前隊ハ「廻リ右ヲナレ」後
隊ト同時ニ敬禮ヲ行フコト

ロ、曰比谷公園齋場ニ於ケル禮拝ノ際

此時機ヲ豫知スル為ニ開進諸隊中近衛歩
兵第一聯隊及騎兵第一聯隊中隊ヨリ開進

0346

後直ニ士官又ハ准士官各一名ヲ諸兵指揮官

ノ許ニ出スコト

ニ、堵列隊ハ柙ノ隊列前通過ノ際軍隊ノ敬
禮ヲ行ヒ喇叭手ハ「吹ナス笛」一回吹奏スルコト

注意事項

一、大山即出棺ノ際葬列編成爲メノ喇叭合奏左ノ如シ

「氣ヲ付ケ」次ニ一声 用意（儀仗隊ハ柙ニ對シ敬禮ヲ行ヒ得ル如ク準備スルコト）

「氣ヲ付ケ」次ニ二声 整列（此合奏ノ後儀仗隊ハ柙ヲ指シ）

「氣ヲ付ケ」次ニ三声 前進（儀仗前隊行進ヲ起ス）

二、儀仗隊ノ行進速度ハ柙前進速度準シ一分間約

七十六歩トシ一步幅ハ約六十五センチトス

三、儀仗隊行進間銃ヲ左肩又ハ右肩ニ移スハ適宜

0347

各隊毎ニ齊一ナラシムルコト

四、儀仗隊行進間軍樂ハ時々吹奏セラルコトアルヘシ

歩兵大隊ノ喇叭等ハ軍樂ノ吹奏ヲ妨ゲサル如ク適宜吹奏セシムルコト

五、儀仗隊ニ列スル將校ノ馬丁ハ主人ト略齊頭ニアリテ道路右側ヲ行進スルコト

六、儀仗隊日比谷公園内ニ開進後儀式執行間休メ姿勢ヲ取ラシムルコトヲ得

七、代表隊ハ式場到着後直ニ出シ得ル如ク予メ準備シ置クコト

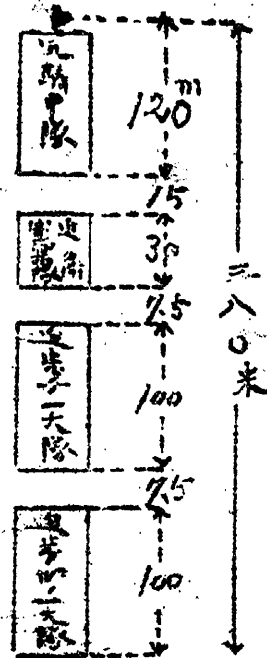
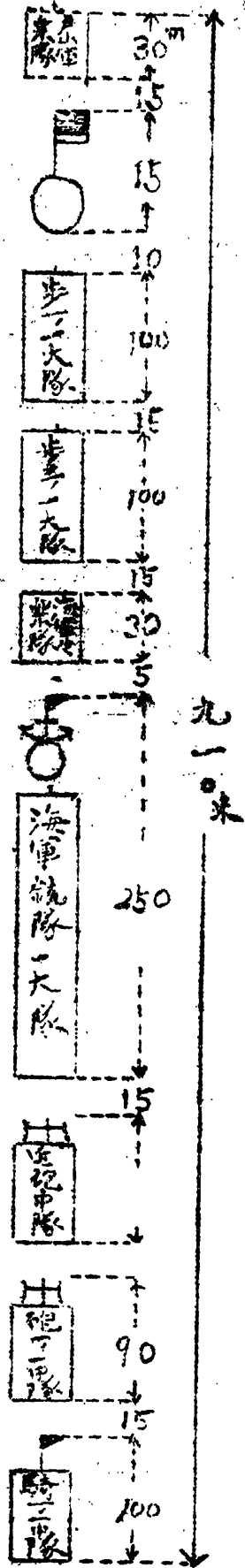
八、日比谷祭場ニ於ケル儀式ハ午前十時終了ヲ以テ午餐後行ハ各隊適宜トス

0348

附圖第一

隊後

隊前



附圖第二

二、整列位置ハ通路ノ東(北)側トス
 (車道歩道ノ区画ヲ新ハ歩道トス)
 三、各隊間隔ハ約六十歩トス

